

名古屋大学 大学院情報学研究科・助教 公募要領

1	募 集 件 名	助教（テニュアトラック）の公募	
2	募集者の名称	国立大学法人東海国立大学機構	
3	所 属	大学院情報学研究科 社会情報学専攻 情報社会設計論講座	
4	募 集 内 容	<p>[職務内容（業務内容、担当科目等）] （雇入れ直後） 《業務内容》 情報学研究科および情報学部において、情報社会デザインに関する社会情報学の教育研究を推進する。 《担当授業科目》 (1) 大学院 ・ 博士前期課程 修士論文研究、セミナー、演習等 ・ 博士後期課程 博士論文研究、セミナー (2) 学部 ・ 情報社会設計論に関わる演習、実験等</p> <p>（変更の範囲） ・ 東海国立大学機構が指定する業務</p> <hr/> <p>[勤務地] （雇入れ直後）愛知県名古屋市千種区 （変更の範囲）東海国立大学機構が指定する就業場所</p> <hr/> <p>[募集人員] 助教（テニュアトラック）・1名</p> <hr/> <p>[着任時期] 2026年10月1日以降のできるだけ早い時期</p>	
5	募 集 研 究 分 野	大分類	人文社会、情報通信
		小分類	人文社会情報学、観光学、デザイン、知能情報学
6	勤 務 形 態	<p>常勤（テニュアトラック） 契約期間：期間の定めあり（任期5年） 試用期間：あり（採用日から6か月） 契約の更新可能性：有（本学テニュアトラック制度に基づき定める基準による。審査に合格した場合はテニュアを付与） 通算契約期間：東海国立大学機構名古屋大学テニュアトラック制度に関する規程の定めるところによる。 https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110001177.html</p>	
7	応 募 資 格	<p>[必要な特定分野の資格・条件（学位などを含む）・専門性等の詳細] ・社会情報学分野において博士の学位を有する者（着任時までに取得見込みを含む） ・デジタル変革（DX）を通じた地域社会の活性化に関する研究に取り組み、今後の発展が期待される研究業績を有すること ・自治体または企業との共同研究を通じて、地域課題の解決に寄与した教育・研究実績を有すること ・大学院および学部における教育・研究指導に、熱意と責任感をもって取り組める</p>	

		<p>こと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本語による学生指導が可能であること ・外部資金の獲得に向けた取組実績または意欲を有すること
8	待遇	<p>[採用後の待遇（給与、勤務時間、休日、保険等）]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。 https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110010928.html ・給与は東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用教員給与規程において定める年俸制とする。 https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110001585.html ・専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分働いたものとみなされる。 ・休日：土・日曜日、国民の祝日、年末年始（12月29日～1月3日） ・加入保険：文部科学省共済組合、厚生年金、労働者災害補償保険、雇用保険 ・受動喫煙防止措置：原則としてキャンパス内は喫煙禁止
9	応募期間	2026年4月23日～ 2026年6月19日
10	応募・選考結果通知連絡先	<p>[応募方法（提出書類の送付先）]</p> <p>以下の書類一式を一つの PDF ファイルとしてまとめて、郵送および後述の応募フォームに記されているアップロードリンクから送付してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 履歴書（形式自由、写真貼付、E-mail アドレス記載） 2) 研究業績の一覧 <ol style="list-style-type: none"> ①学術雑誌論文（査読有無で区分）、②国際会議論文（査読有無で区分）、③総説・解説・著書など、④国内外口頭発表、⑤その他（受賞、獲得研究費（研究題目、研究期間、獲得金額、代表者・分担者の別を明記）、特許等）を区分して記載 3) 主要論文別刷（3編以内、コピー可） 4) これまでの研究概要（A4用紙2頁以内） 5) 今後の研究計画（A4用紙2頁以内） 6) 教育についての実績と抱負（A4用紙2頁以内） 7) 応募者について照会可能な方2名の氏名と連絡先 8) 類型該当性の自己申告書（「11 その他」参照） <p>※ 1) と 2) は、以下の本部署教員公募サイトにある様式を使用するか、もしくは、それに準ずる内容を含むこと https://www.i.nagoya-u.ac.jp/resumeform/</p> <p>以上の書類を応募期間内（必着）にて郵送、および、書類一式をまとめた PDF ファイルを以下のリンク先の Web フォームから応募をお願いします。提出書類のアップロード方法は、応募フォームに記載しています。</p> <p>https://forms.cloud.microsoft/r/42vhwaWgHQ</p> <p>提出先・問合せ先：</p> <p>〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学 大学院情報学研究科 社会情報学専攻 秋庭史典 電話：052-789-4837 E-mail: akibafAT i.nagoya-u.ac.jp</p>

		(AT を@に代えてください)
		<p>[選考内容（選考方法、採否の決定）]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書類選考の上、面接を実施します。 ・面接実施者については、メールで連絡を行います。
11	そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ・名古屋大学は業績（研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む。）の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。 ・提出された書類については、本選考以外の目的には使用しません。 ・応募書類は、本選考委員会が責任を持って処分し、返却しません。 ・面接に要する交通費は支給しません。 ・2021年11月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募に応募の際、「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。また、採用時には「誓約書」の提出が必要となります。 <p>様式は以下の URL から取得してください。</p> <p>https://www.i.nagoya-u.ac.jp/resume/</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本学では、多様性の推進やワークライフバランスの促進に、積極的に取り組んでいます。詳細については以下の URL をご覧ください。 <p>ジェンダーダイバーシティセンター Web サイト：</p> <p>https://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/</p> <p>ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン&ビロッキング（Diversity, Equity, Inclusion & Belonging: DEIB）推進宣言：https://www.thers.ac.jp/about/declaration/deib/index.html</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出産・育児・介護・病気等の理由により、過去に研究活動を中断・遅延した期間があれば、その点を履歴書に記載することができます。本学ではそれを記載したことにより、不当な評価を受けることはありません。